景観池築造工事①	景観池築造工事②

東和工業株式会社

http://www.towaltd.co.jp

■本社　■東京工場
〒174-0043　東京都板橋区坂下3丁目29番11号
TEL 03(3968)2301　　FAX 03(3966)1801

■大阪営業所
〒540-0004　大阪市中央区玉造1丁目6番13号 玉造ロイヤルビル7階
TEL 06(6767)4007　　FAX 06(6767)4015

■福岡営業所
〒810-0073　福岡市中央区鶴舞3丁目7番13号 大禅ビル5F
TEL 092(735)7274　　FAX 092(735)0717

■埼玉工場
〒354-0045　埼玉県入間郡三芳町大字上富306番地
TEL 049(258)3686　　FAX 049(258)3604

202002-300RS

TOWALTD.

改質アスファルト

クルタルシート
土 木 池 防 水

東和工業株式会社

クルタル土木シート池防水

クルタル土木シート（PE-233Kシート）の特長

ラップジョイントが一体化して水密接着する

土木防水で最も大切なラップジョイントが、クルタルシートの優れた特性である粘着性、自癒性及び芯材を中心とした3層構成が粘性変形によって接着破壊を防ぎ、一体化した水密接着が確保できます。

下地追従性に優れている

粘着変形に優れている改質アスファルトが、下地の亀裂に容易に追従する。また、柔軟性に富んでいるので下地との馴染性が良い。

適用温度範囲が広い

優れた特性を備えた改質アスファルトを主体としているので、高温でフローがなく、低温で脆化することが少ないので適応温度の範囲が広く、常温防水工法に適しています。

信頼性の高い防水層を形成する

改質アスファルトと芯材からなる粘着層を有するクルタルシートは、土木防水材として欠かせない強靭な性能が、バランス良く相互作用するように編成されていますので、信頼性の高い防水層が形成されます。

主な用途

・景観池防水シート（人工池底部・流れ部）
・ビオトープ用防水シート（自然風人工池）
・用水路ライニング（U型水路ぼ防水）
・護岸用ライニング（護岸擁壁損耗防止シート）

施工方法

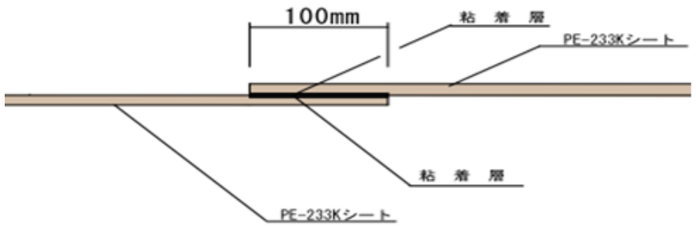
下地

・突起物を十分に取り除く。（例：バラス・小石・木片・コンクリート破片）
・ローラー転圧が十分されているか確認する。
・地下水対策として暗渠排水を設置する。
・下地基盤は、ソイルセメント仕上もしくは改良土にて整形する。
・全面ライニングの場合エアー抜きを設置する。（有孔軟質塩ビホースを10m間隔）
・シート端末をアンカートレンチとして埋める場合には、シートがずれないように土のう等にて仮押さえする。
・防水層に損傷を与える下地の場合は、不織布を敷設してからシート施工する。

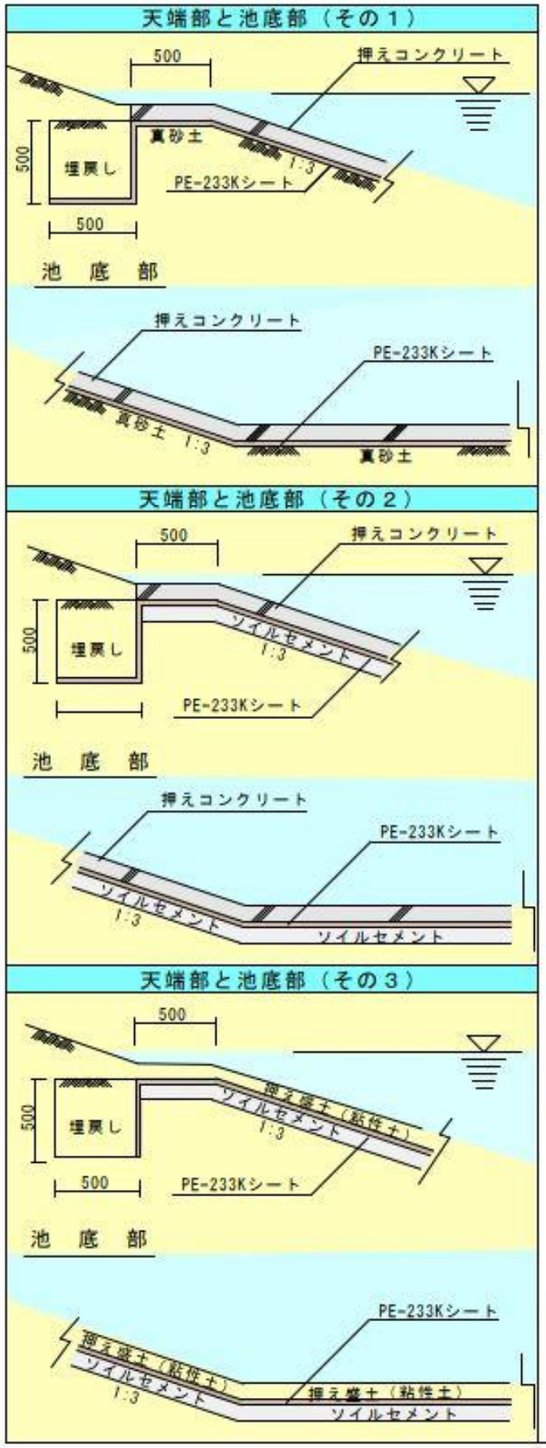
PE-233Kシート敷設

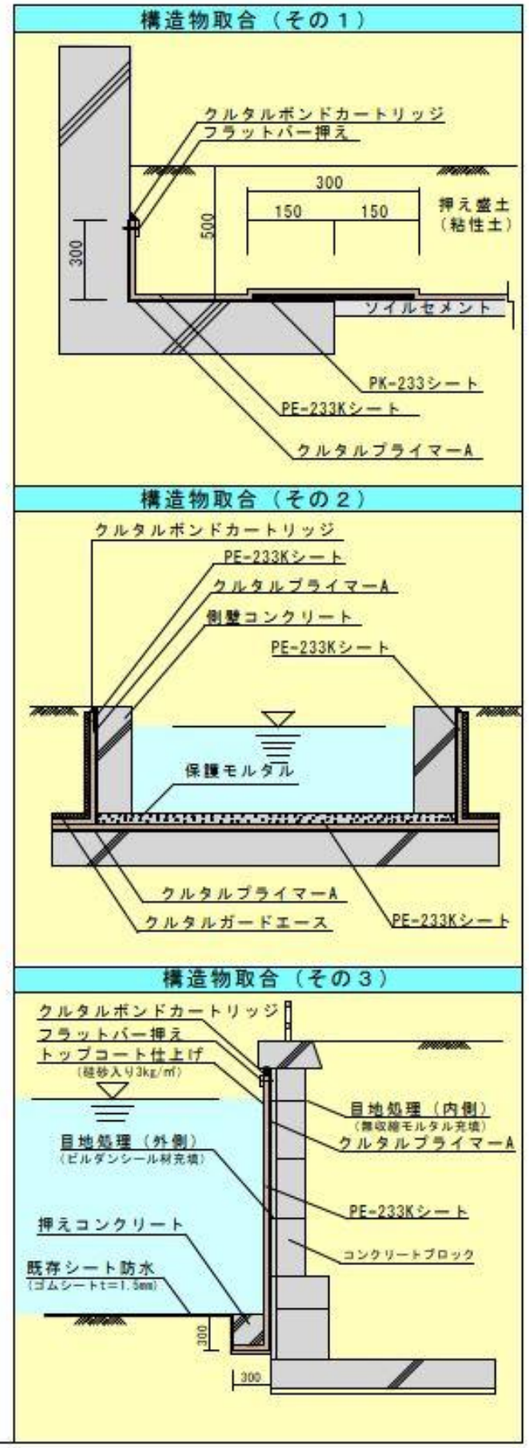
・仮敷設を行った際、未施工の工事範囲に横置きしたシートの折シワを取る。
・シート同士の接着は、下記「現場ジョイント構成図」標準接合タイプに基づく。
・ローラー掛けを十分にする。但しローラーは20cm位のローラー幅を最適とする。
・シート敷設後、盛り土もしくは保護モルタル打設の場合、防水層を傷つけないように注意して行う。
・構造物の端末収まりは、押えアングルの上端末シールにて仕上げる。
・シート施工中降雨のためシート裏に雨水が侵入した場合、速やかに雨養生の上、後日シートカットして，雨水浸入水を排出し手直しする。
　＊構造物のコンクリートが乾燥してからシート施工すること。
　＊地下水の湧水が発生している場合は暗渠排水を設置して下さい。

PE-233Kシートの現場ジョイント構成図



PE-２３３Kシート各種納まり図





※材料・荷姿につきましては、クルタル土木シートのカタログをご参照下さい。